

報道発表

平成29年7月24日
名古屋税関
清水税関支署

平成29年上半年分 清水港 貿易概況（速報）

= 輸出は3期ぶりの増加、輸入は4期ぶりの増加 =

概要

- (1) 輸出総額は9,165億円（前年同期比106.2%、比率ベース：3期ぶりの増加）、輸入総額は4,675億円（同107.1%、4期ぶりの増加）であった。差引額は4,490億円（同105.4%）の輸出超過で、4期連続の増加となつた。
- (2) 品目別では、輸出は「原動機（1,024億円（同96.2%））」、「金属製品（196億円（同86.3%））」などは減少したものの、「二輪自動車類（941億円（同112.3%））」、「電気計測機器（198億円（同127.5%））」、「電気回路等の機器（348億円（同110.7%））」などが増加した。輸入は「科学光学機器（60億円（同72.6%））」、「紙類及び同製品（85億円（同80.5%））」などは減少したものの、「医薬品（105億円（同2.1倍））」、「魚介類（757億円（同106.9%））」、「金属鉱及びくず（59億円（同3.9倍））」などが増加した。
- (3) 地域別では、輸出、輸入ともに「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。

（参考） ドルレートは、112.83円（前年同期比0.3%、0.29円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。